勝山中学校・鶴橋中学校

学校設置協議会ニュース

平成30年９月５日発行　第６号

みんなでつくる　新たな学校　 　子どもの未来

生野区では、勝山中学校と鶴橋中学校を再編し、教育環境の改善を図る取組を進めています。

勝山中学校・鶴橋中学校　学校設置協議会（以下「協議会」といいます）(第６回、平成30年７月20日)が開催されましたので、協議結果などをご報告いたします。

（１）出席状況

【定数：地域まちづくり協議会推薦者　各２名、中学校ＰＴＡ推薦者　各９名】

(出席数)　20名

勝山地域まちづくり協議会	１名	鶴橋ふれあい協議会	２名
北鶴橋まちづくり協議会	２名	鶴橋中学校ＰＴＡ	８名
勝山中学校ＰＴＡ	７名		

（２）議題

1　再編運営委員会からの報告

2　議事　① 校章、校歌、標準服について　② その他

（３）再編運営委員会からの報告

平成30年５月30日、６月27日に開催された再編運営委員会の検討内容について部会長より報告がありました。

※再編運営委員会とは、両中学校ＰＴＡからの推薦委員で構成された協議会の部会で、学校再編の基本項目の検討について、効率的・効果的に議論を行う場です。委員会で検討した内容は、協議会で報告したうえで、協議し、最終決定を行います。

報告内容

- 5月30日の再編運営委員会では、校章、校歌、標準服について議論を行った。
- 校章については、両中学校の生徒から提案のあったデザイン案をもとに議論し、応募されたデザイン案から絞り込んだ１点と委員会案の１点の計２点を次回の再編運営委員会において部会案を決定することとした。
- 校歌については、事務局側から作成にあたってどのような対応が可能かを検討、整理したうえで次回の部会において議論することとした。
- 標準服については、ＬＧＢＴに対応した標準服にするか、しないのであれば詰襟・セーラー服かブレザーにするのかを次回議論することとした。

- ６月27日の再編運営委員会では、校章、校歌、標準服について議論を行った。
- 校章については、勝山中学校の校章デザインである桃の花に中学校の中の字を入れ、鶴橋中学校をイメージした鶴の羽をデザインしたものを案として決定した。
- 校歌については、大阪ビジネスフロンティア高校の校歌を作曲し、ブラスバンド編曲もできる桜宮高校の音楽の教諭にお願いすることを決定した。作詞については、公募とし、次回の再編運営委員会で事務局から公募日程等について案を提示することとした。
- 標準服については、男女問わず多様性を考えてブレザーに決定した。
- 体操服、カバンなど、標準服以外の指定品については学校に一任することとした。

（４）協議の結果

決定事項

- 校章については、１ページ目のとおりとする。
- 校歌については、作詞は公募を行い、作曲は本市教員へ委嘱する。
- 標準服については、ブレザーとする。

※標準服について

・現在、事業者からデザイン等の公募を行っています。（9月14日まで）

・その後、再編運営委員会で協議し、次回の学校設置協議会で議論する予定です。

（５）その他

(いただいた主なご意見は★に記載)

学校再編に向けての不安点・疑問点について

行政

内申書の評価について、学校が変わることによって、１年生のときの評価が３年になったときに反映されないのではないかとご心配いただいておりますが、元の学校の評価がそのまま新しい学校に引き継がれる形になりますので、心配いただかなくても大丈夫です。

桃谷中学校の開校に向けた検討の進捗状況について

行政

・６月より両校の校長先生、区役所、教育委員会事務局とで「桃谷中学校の開校準備委員会」を発足し、準備を進めています。

・子どもたちの交流について、４月から始めた部活動交流は、概ね良好に進んでいます。２学期以降も子どもたちの発想も大事にしながら交流を進めてまいります。

・教職員については、１学期の終業式後、第１回目となる両校合同の職員会議を開催しました。この夏、両校教職員で協働して打合せを行い、８月27日開催予定の第２回の合同職員会議に向けて次の事項の具体化を図ります。

  ・桃谷中学校の校旗、講堂舞台の緞帳などの学校備品の作製
  ・カリキュラム、年間指導計画、評価、年間行事予定を含めた教育課程
  ・備品、器具等の調査や配置
  ・学校生活のきまり
  ・標準かばん、体操服、体育館シューズ、水着等の選定

・図書館については、桃谷中学校蔵書の考え方を整理し、蔵書構成のバランスのとれた図書室にしていきます。現在、鶴橋中から持ってくる図書（約1,900冊）は選定済みです。

・また、各教室へのプロジェクターの設置や、できるだけ多くのタブレットの配付など、学習環境の整理を計画的に進めてまいります。

再編準備に伴う生徒への影響について

★　先生を１名加配されていると思いますが、１名では足らないと思います。中学３年生について、１学期の中間テストや期末テストで、去年と比べて影響が出ていないか気になっています。その辺の状況はどのような感じか教えていただきたい。また、影響がでた場合は教育委員会として学校をバックアップしてもらえると考えて良いですか。

行政　大きく何かが影響しているという話は伺っておりません。子どもたちがしんどい思いをしたり、なにか授業が分かりにくくなったり、そういったことが起こらないようにスケジュールを明確にしながら、子どもたちに影響が出ないよう、また、子どもたちが新しい学校に希望を持てるような形で、子どもたちも一緒に新しい学校を作るような流れで行ってまいりたいと思っております。

学校跡地について

★　鶴橋中学校の体育館は教育施設として残るのかどうか明確にはなっていないが、結論はいつ頃に示されるのか。実際に体育館は施設開放として使用できるのか。また、使用できないとなれば、桃谷中学校の施設開放で体育館の使用申込みをすることになるのかも含め教えていただきたい。鶴橋中学校を使用している団体が困ることにならないように話をきちんとしていただきたい。

行政　体育館を学校施設として使用するかどうかについては、学校として必要かどうかを確定した上での判断になります。学校施設とならない場合には、施設利用にあたって教育委員会との調整ということになります。この場合、新しい桃谷中学校でできる限り調整ができるようお願いしたいと思っていますが、利用時間等の関係ですべて利用できないことも考えられますので、旧鶴橋中学校の体育館についてどういった形で利用いただけるのかを教育委員会と調整して検討していく必要があります。いずれにせよ早期に対応し、今年度中にご報告させていただきたいと思っております。

その他

★　他区で統廃合を経験された先生から、学校側は学校のことで精一杯で、地域のことにまで手が回らなかった、それが一番しんどかった、とお話しをお聞きしました。そういう意味でこれから大事なのは、一つの中学校になるときに、学校の子どもたちの教育に関しては、中学校の先生方や校長先生が、これから本当に一生懸命にやると思います。新しい中学校は地域が４つになりますので、各地域が一つ団結して、学校を応援していくような体制を作れればいいなと思っております。各連合会長さんはじめ、みなさんが地域をあげて新しい中学校にしていければと思います。

学校再編に関する情報は生野区ホームページでもご覧いただけます。

生野区西部地域学校再編の動き　検索

発行
学校設置協議会　事務局
(生野区役所　地域まちづくり課)
電話：06-6715-9920